



## 国家卫生计生委疾病预防控制局

(全国爱国卫生运动委员会办公室)

### 2017年度全国法定伝染病概況

中华人民共和国国家卫生和计划生育委员会

www.nhfpc.gov.cn

2018-02-26

2017年(2017年01月01日00:00~12月31日24:00)の、全国(香港マカオ台湾含まず)の法定伝染患者は7,030,879名、死亡者は19,796名であり、発症率は10万人あたり509.54人(前年比2.95人増)、死亡率は10万人あたり1.43人であった(0.1人増)。

#### 宮本注:

##### 【2017年累計について】

##### い)月報累計との差:

甲類:差なし(完全合致)

乙類:各月発表数値累計から昨年と同レベルながら、『54万6千人も減少』している(患者が消えた)! : 主な内訳(①結核▲289,514、②ウィルス性肝炎▲211,048、③梅毒▲29,988、④手足口病▲22,885、⑤住血吸虫症▲5,675)

丙類:7,407人減少:にインフルエンザが16,068、その他感染性下痢症が3,893いつのまにか増加しています、主な減少の内訳(①手足口▲22,885、②おたふくかぜ▲2,056、③エキノコッカス症▲1,425、④三日はしか▲555、⑤ハンセン病▲374)。

結核で約30万人、肝炎で20万人がいなかったことにされているのは例年と同様、これが、乙類、丙類それぞれの年間合計との差となっているといっても過言ではない。

#### 2017年の全国法定伝染病の類別統計:

一にA(甲)類伝染病では、ペストで発症1例、死亡1例、コレラで14例の発症報告があるものの死亡例は出でず、報告発症率は10万人あたり0.0010人となっており、2016年より50%下降している。

二に、B(乙)類伝染病では、SARSやポリオ、ジフテリア、ヒト感染高病原性鳥インフルエンザ、ジフテリアでの発症・死亡報告がなかった以外、その他で発症者3,064,058例、死亡者19,641例が報告されている; 報告された発症率は10万人あたり222.06であり、昨年より3.64%上昇しているが; 死亡率は1.42であり、昨年より8.59%上昇している。報告発症者数ワースト5は、ウィルス性肝炎、肺結核、梅毒、淋病、細菌性及びアメーバ性赤痢、(昨年と比して淋病が赤痢を上回った)であり、乙類伝染病の発症者総数の92.78%を占めていた; 死亡者数についてのワースト5は、エイズ、肺結核、ウィルス性肝炎、狂犬病とヒト感染H7N9型鳥インフルエンザで、乙類伝染病死亡者総数の98.81%を占めている。

三に、丙類伝染病ではフィラリア症で発症・死亡報告ゼロ以外、その他で発症者数3,966,806例、死亡者数154例が報告されており、10万人あたり発症率は287.48、死亡率では0.011であり、2016年よりそれぞれ1.18%、42.86%下降している。発症者数のワースト5は、手足口病、その他感染性下痢、インフルエンザ、おたふく風邪と急性出血性結膜炎(病種・順序は昨年と同じ)となっており、丙類伝染病発症者数の99.79%となっている; 死亡者数が比較的多いのが手足口病とインフルエンザ、その他感染性下痢であり、丙類伝染病の死亡者総数100.00%(全て!!)となっている。

#### 2017年全国の甲乙類伝染病の感染経路別データ:

一に、消化器感染症の発症者数は187,346例、死者は33例であった; 報告発症率は10万人あたり13.58で、死亡率は0.0024であったが、2016年に比較して夫々9.73%下降、14.29%上昇した。

二に、呼吸器感染症の発症者数は、926,600例、死亡者数は3,106例であり; 報告発症率は67.15、報告死亡率は0.23であり、2016年と比較して夫々0.62%の下降、20.12%の上昇となった。

三に、自然感染源及び虫媒介感染症の発症者数は61,775例、死者数は658例で; 報告された発症率は、4.48、死亡率は0.048であったが、夫々2016年と比較して8.08%、7.74%の下降となった。

四に、血液感染及び性感染症の発症者数は1,888,259例、死亡者数は15,842人であったが; 10万人当たり発症率は136.85、死亡率は1.15であり、2016年比で夫々6.76%、7.37%の増加となった。

(⇒See [2017 年度全国法定传染病发病死亡统计\(卫生计生委\)](#))

<http://www.nhfpc.gov.cn/jkj/s3578/201802/de926bdb046749abb7b0a8e23d929104.shtml>

..... 以下是中国語原文 .....

## 2017 年全国法定传染病疫情概况

中华人民共和国国家卫生和计划生育委员会      www.nhfpc.gov.cn      2018-02-26

2017 年（2017 年 1 月 1 日零时至 12 月 31 日 24 时），全国（不含港澳台，下同）共报告法定传染病发病 7030879 例，死亡 19796 人，报告发病率为 509.54/10 万，报告死亡率为 1.43/10 万。

2017 年全国法定传染病按类别统计：一是甲类传染病中鼠疫报告发病 1 例，死亡 1 人，霍乱报告发病 14 例，无死亡，报告发病率为 0.0010/10 万，较 2016 年下降 50.00%。二是乙类传染病除传染性非典型肺炎、脊髓灰质炎、人感染高致病性禽流感和白喉无发病、死亡报告外，其他共报告发病 3064058 例，死亡 19641 人，报告发病率为 222.06/10 万，报告死亡率为 1.42/10 万，较 2016 年报告发病率上升 3.64%，报告死亡率上升 8.59%。报告发病数居前 5 位的病种依次为病毒性肝炎、肺结核、梅毒、淋病、细菌性和阿米巴性痢疾，占乙类传染病报告发病总数的 92.78%；报告死亡数居前 5 位的病种依次为艾滋病、肺结核、病毒性肝炎、狂犬病和人感染 H7N9 禽流感，占乙类传染病报告死亡总数的 98.81%。三是丙类传染病除丝虫病无发病、死亡报告外，其他共报告发病 3966806 例，死亡 154 人，报告发病率为 287.48/10 万，报告死亡率为 0.011/10 万，分别较 2016 年下降 1.18%和 42.86%。报告发病数居前 5 位的病种依次为手足口病、其他感染性腹泻病、流行性感冒、流行性腮腺炎和急性出血性结膜炎，占丙类传染病报告发病总数的 99.79%；报告死亡数的病种依次为手足口病、流行性感冒和其他感染性腹泻病，占丙类传染病报告死亡总数的 100.00%。

2017 年全国甲乙类传染病按传播途径统计：一是报告肠道传染病发病 187346 例，死亡 33 人，报告发病率为 13.58/10 万，较 2016 年下降 9.73%，报告死亡率为 0.0024/10 万，较 2016 年上升 14.29%。二是报告呼吸道传染病发病 926600 例，死亡 3106 人，报告发病率为 67.15/10 万，报告死亡率为 0.23/10 万，分别较 2016 年下降 0.62%和上升 20.12%。三是报告自然疫源及虫媒传染病发病 61775 例，死亡 658 人，报告发病率为 4.48/10 万，报告死亡率为 0.048/10 万，分别较 2016 年下降 8.08%和 7.74%。四是报告血源及性传播传染病发病 1888259 例，死亡 15842 人，报告发病率为 136.85/10 万，报告死亡率为 1.15/10 万，分别较 2016 年上升 6.76%和 7.37%。

附件：2017 年度全国法定传染病报告发病、死亡统计表.doc

20180226A 全国法定传染病概况(2017 年)